

入学希望の皆様へ	在学生の皆様へ	卒業生の皆様へ	企業の皆様へ	地域の皆様へ	教職員の皆様へ			
ホーム	長崎大学について	学部・大学院 附属施設	修学案内	学生生活	留学・国際	研究活動 産学官連携	キャリア支援 就職情報	入試情報

ホーム > 長崎大学について > 大学からのお知らせ > ニュース&トピックス一覧 > 長崎大学とフランス放射線防護・原子力安全研究所 (IRSN)とのキックオフセミナー、および学術交流協定締結式が開催されました

長崎大学について

学長メッセージ

大学からのお知らせ

ニュース&トピックス

イベント情報

学術情報

公開講座

広報誌

施設貸出案内

宿泊施設「観月荘」のご案内

東京事務所(長崎大学教職員・学生・OB専用)

調達・工事情報

教職員採用情報

教職員への兼業依頼

大学案内

理念、ミッションの再定義及び特色

ロゴマーク・学歌など

寄附金・共同研究・受託研究

情報公開・個人情報保護

数字で見る長崎大学

大学点検・評価

卒業生向け情報

障害者差別解消等

長崎大学とフランス放射線防護・原子力安全研究所 (IRSN)とのキックオフセミナー、および学術交流協定締結式が開催されました



2018年10月26日

10月24日に長崎大学とフランス放射線防護・原子力安全研究所 (IRSN)とのキックオフセミナーが坂本キャンパスのアイトープ実験施設で開催されました。IRSNは、フランス2002年に組織した原子力安全と放射線防護を目的とした商工業的公設法人で、フランスにおける放射線防護(放射線から一般公衆をまもる)の基準作りや、関連する基礎的研究、さらには放射線障害に対する治療法の開発などを行っています。またフランス国内にとどまらず、ヨーロッパ連合(EU)における放射線防護基準や原子力災害時の対策マニュアルの策定についても大きな役割を果たしています。

今回のセミナーには、IRSNからの参加者8名を含む約40名が参加し、両機関における放射線医療科学分野の研究成果についての発表が行われました。セミナーでは原爆後障害医療研究所の宮崎所長、IRSNのジャン・クリストフ・ニール所長から両研究所の活動内容について紹介があったのに続いて放射線基礎研究分野や幹細胞研究、線量評価、福島復興支援等についての発表が行われました。今後、今回のセミナーを契機として、本学とIRSNとの共同研究が発展することが期待されます。

セミナー終了後、両機関の学術交流協定締結式が文教キャンパスにて行われました。協定書への署名後、河野茂学長からは、両機関の共同研究、連携を通じた放射線医療科学分野の研究成果、さらには福島復興に資する科学的知見の提供についての期待が述べられ、ジャン・クリストフ・ニール所長からは特に低線量被ばく分野や医療被ばくについての共同研究の期待が表明されました。今後は共同研究に加え、学生や研究者の人材交流への進展が期待されています。



セミナー終了後の集合写真



調印式

▲このページの先頭へ

| プライバシーポリシー | サイトポリシー | 免責事項 |

| ホーム | 長崎大学について | 学部・大学院・附属施設 | 修学案内 | 学生生活 | 留学・国際 | 研究活動・産学官連携 | キャリア支援 就職情報 | 入試情報 | 関連リンク |

